

第2章 自殺の現状

1 紀美野町及び和歌山県の現状

自殺統計によれば、全国の自殺数は、平成10年では31,755人に急増し、以後も3万人前後の状態が続いていましたが、平成22年以降減少が続き、平成29年には20,465人となっています。

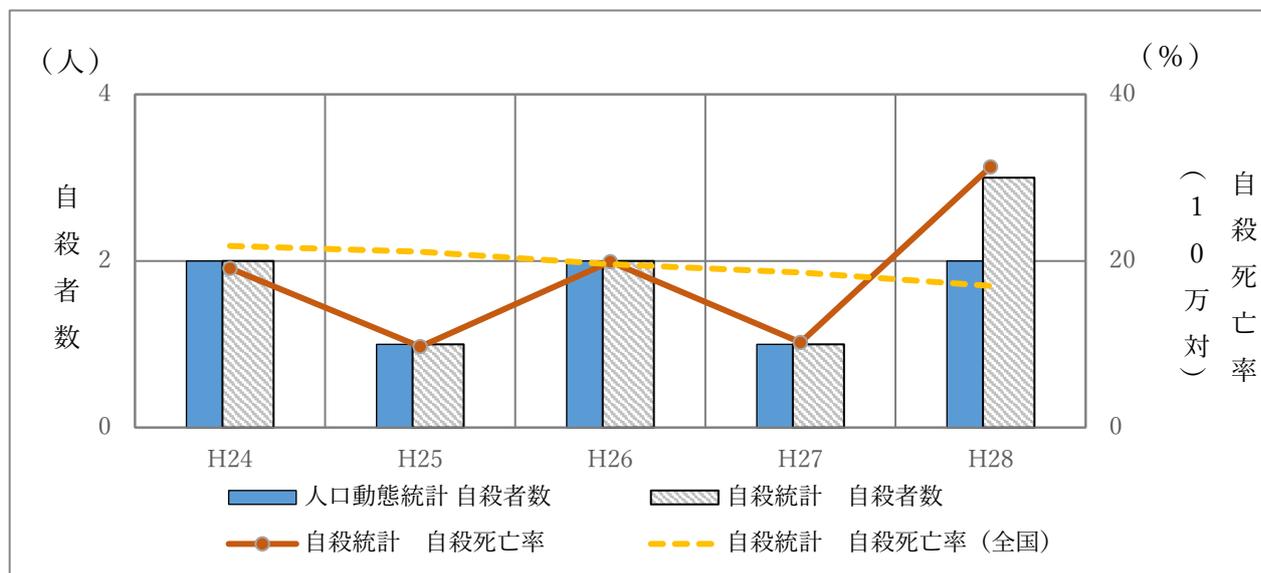
また、和歌山県の自殺者数は、平成13年に317人と最も多くなり、その後は減少傾向にあります。年によっては増減があります。

本町の自殺者数は、平成21年の8人を最大とし、以降全国と同じく減少傾向にあります。

(1) 自殺者数の推移

自殺統計によれば、本町における平成24～28年までの5年間の自殺者数合計は9人で、年間平均で1.8人、最も多い年は3人でした。自殺者数は、減少傾向にあるものの、年によって増減があります。

図1 紀美野町の自殺者数及び自殺死亡率の推移（期間：平成24～28年）



(厚生労働省による人口動態調査の結果 (人口動態統計))
(厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」(自殺統計))

【参考】「人口動態統計」と「自殺統計」における自殺者数の違い

1 調査対象の差異

人口動態統計は、日本における日本人を対象とし、自殺統計は総人口（日本における外国人も含む。）を対象としています。

2 調査時点の差異

人口動態統計は、住所地を基に死亡時点で計上し、自殺統計は、発見地を基に自殺死体発見時点で計上しています。

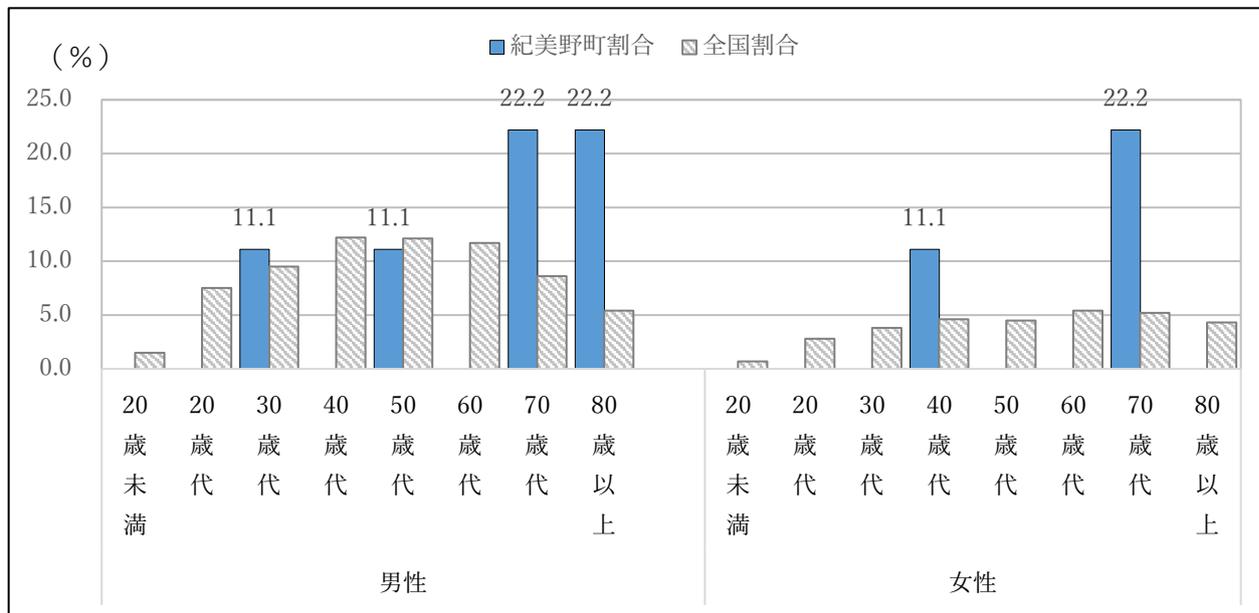
3 事務手続き上（訂正報告）の差異

人口動態統計は、自殺、他殺あるいは事故死のいずれか不明のときは自殺以外で処理しており、死亡診断書等について作成者から自殺の旨訂正報告がない場合は、自殺に計上していません。自殺統計は、捜査等により自殺であると判明した時点で、自殺統計原票を作成し、計上しています。

(2) 自殺者の割合

平成 24～28 年の 5 年間に於ける本町の自殺者の割合は、男女とも 70 歳以上が高くなっています。

図 2 紀美野町の年代別自殺者の割合（期間：平成 24～28 年）

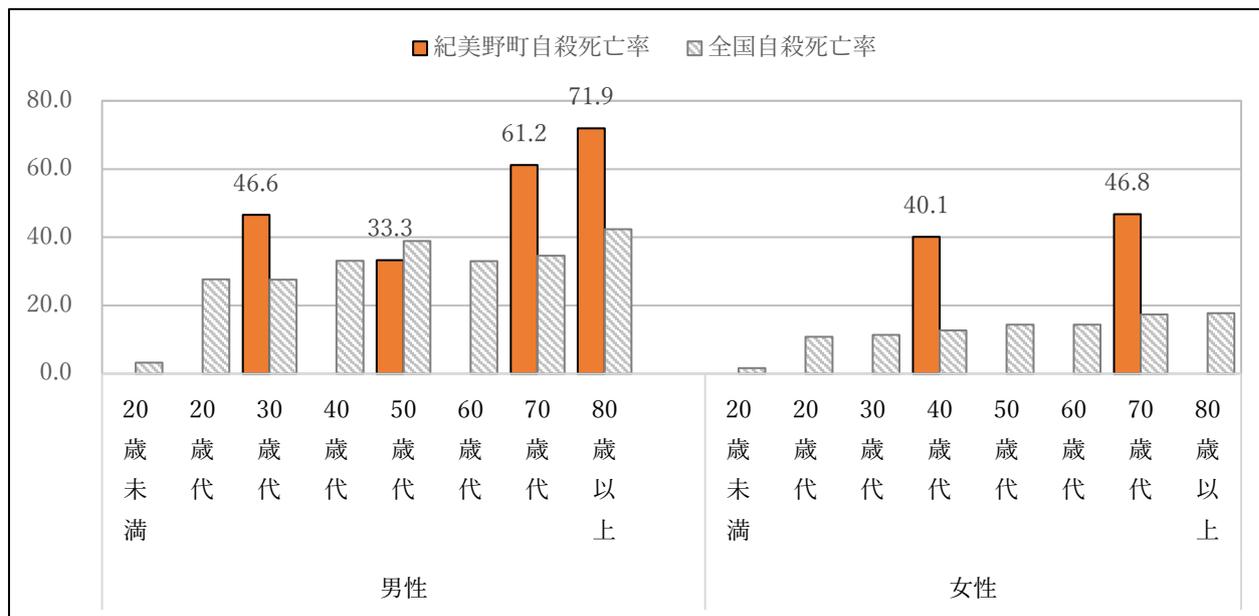


（自殺総合対策推進センター「地域自殺実態プロファイル（2017）」）

(3) 自殺死亡率

平成 24～28 年の 5 年間に於ける本町の人口 10 万対の自殺死亡率は、男性の 30 歳代及び 70 歳代以上が高く、また女性は 40 歳代が比較的高くなっています。

図 3 紀美野町の年代別自殺死亡率（10 万対）（期間：平成 24～28 年）

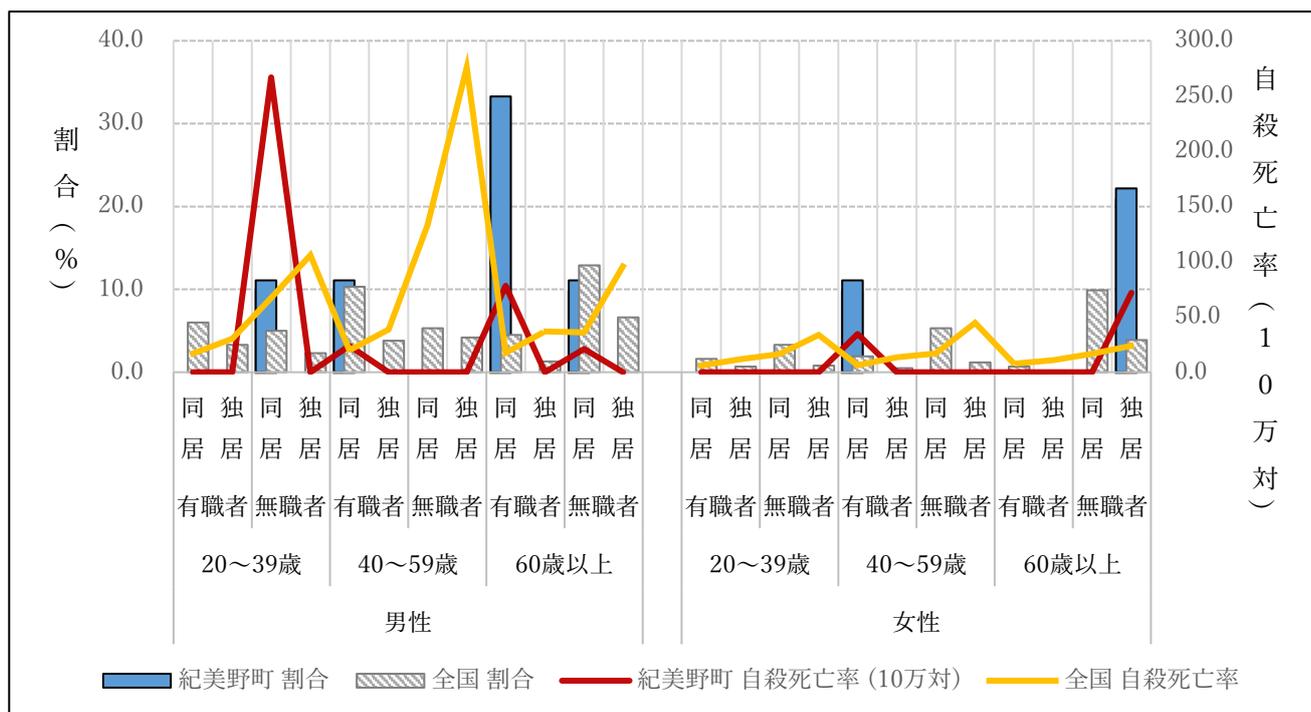


（自殺総合対策推進センター「地域自殺実態プロファイル（2017）」）

(4) 自殺の概要

平成 24～28 年の 5 年間に於ける本町の自殺の概要は、「男性・20～39 歳・無職者・同居」に分類される自殺死亡率（10 万対）が最も高く、全国で最も高い「男性・40 歳～59 歳・無職者・独居」と異なる傾向にあります。

図 4 紀美野町の自殺の概要（期間：平成 24～28 年）



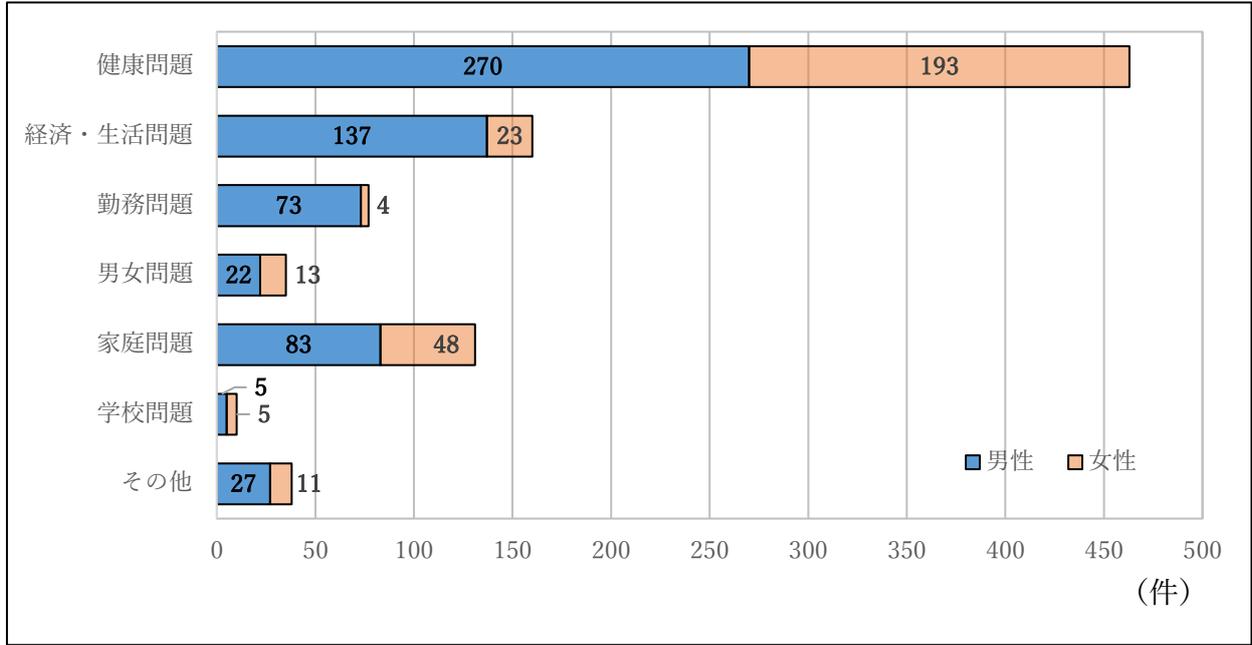
(自殺総合対策推進センター「地域自殺実態プロファイル(2017)」)

(5) 自殺の背景（和歌山県）

平成 24～28 年の 5 年間に於ける和歌山県内の自殺の原因・動機別自殺者数をみると、最も多いのが「健康問題」で、次いで「経済・生活問題」となっています。

しかし、自殺に至るまで背景は一様でなく、過労、生活困窮、育児や介護疲れ、いじめや孤立などの様々な社会的な要因が複雑に絡み合い、心身に不調をきたすなかで、自殺以外の選択肢が考えられない状態に陥った結果、自殺に至るとも言われています。

図 5 (和歌山県) 原因・動機別自殺者数 (期間:平成 24~28 年)

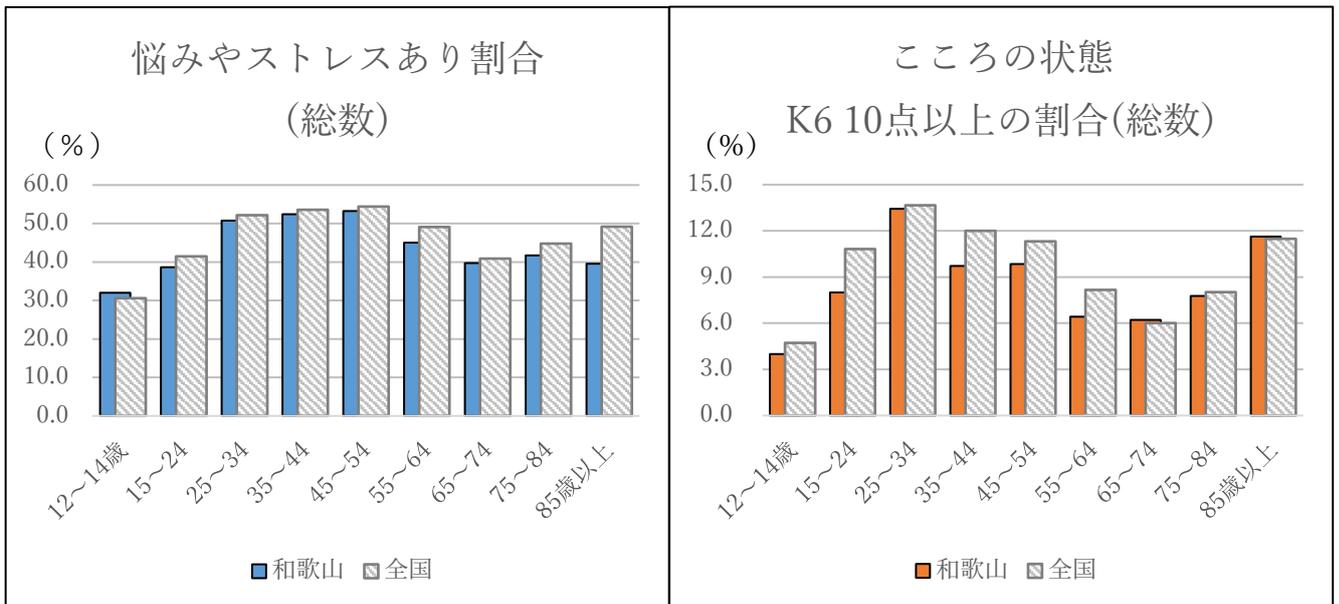


(厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」/自殺日・居住地)

(6) 国民生活基礎調査の結果 (和歌山県)

平成 28 年に行われた悩みやストレス、こころの状態を表す国民生活基礎調査の結果は次のとおりです。12~14 歳を除く、いずれの年代においても「悩みやストレスあり」の割合が全国より低いにも関わらず、65 歳以上になると、「こころの状態」は全国レベルより高くなる傾向にあるようです。

図 6 平成 28 年国民生活基礎調査結果



【参考】「こころの状態」の評価とは

「こころの状態」の評価には、K 6 という尺度を用いています。K 6 は米国の Kessler らによって、うつ病・不安障害などの精神疾患をスクリーニングすることを目的として開発され、一般住民を対象とした調査で心理的ストレスを含む何らかの精神的な問題の程度を表す指標として広く利用されています。点数が高いほど、精神的な問題がより重い可能性があるとされています（点数の範囲は 0～24 点）。

（7）紀美野町の 65 歳以上の方のこころの状況

平成 29 年に紀美野町が 65 歳以上で比較的元気な方を対象に実施した「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の結果では、下記のとおり「うつ傾向のリスクのある方」は 23.3%（706 人）でした。また、「心配事や愚痴を聞いてくれる人が誰もいない」と答えた方は 2.7%（82 人）でした。

○調査対象者：平成 29 年 1 月 1 日現在、要介護認定を受けていない 65 歳以上の方（要支援認定者含む）3,349 人

○調査期間：平成 29 年 1 月 20 日～2 月 6 日

○有効回収数：3,034 人（90.6%）

1. 毎日の生活について

①【ここ 2 週間】毎日の生活に充実感がない

「はい」16.3%（495 人）・「いいえ」79.8%（2,421 人）

②【ここ 2 週間】これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった

「はい」9.9%（300 人）・「いいえ」86.3%（2,618 人）

③【ここ 2 週間】以前は楽にできていたことが、今では億劫に感じられる

「はい」22.0%（667 人）・「いいえ」74.8%（2,269 人）

④【ここ 2 週間】自分が役に立つ人間だと思えない

「はい」19.0%（576 人）・「いいえ」76.5%（2,321 人）

⑤【ここ2週間】わけもなく疲れたような感じがする

「はい」21.2% (643人)・「いいえ」75.9% (2,303人)

※①～⑤の5項目のうち2項目に該当した場合、「うつ傾向のリスクあり」とされており、うち該当者は23.3% (706人)である。

2. たすけあいについて

①あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答あり）

「配偶者」51.9%・「別居の子ども」43.5%・「兄弟姉妹・親戚・親・孫」39.7%・「友人」37.2%・「同居の子ども」20.4%・「近隣」19.9%・「そのような人はいない」2.7% (82人)

②あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答あり）

「配偶者」48.7%・「兄弟姉妹・親戚・親・孫」39.2%・「友人」38.4%・「別居の子ども」35.4%・「近隣」22.7%・「同居の子ども」16.1%・「そのような人はいない」6.0% (182人)

3. 健康について

①この1か月間、気分が沈んだり、憂鬱な気持ちになったりするか

「はい」27.5% (834人)・「いいえ」69.3% (2,103人)

②この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

「はい」18.5% (561人)・「いいえ」77.7% (2,357人)

出典：紀美野町（2017）『介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果報告書』

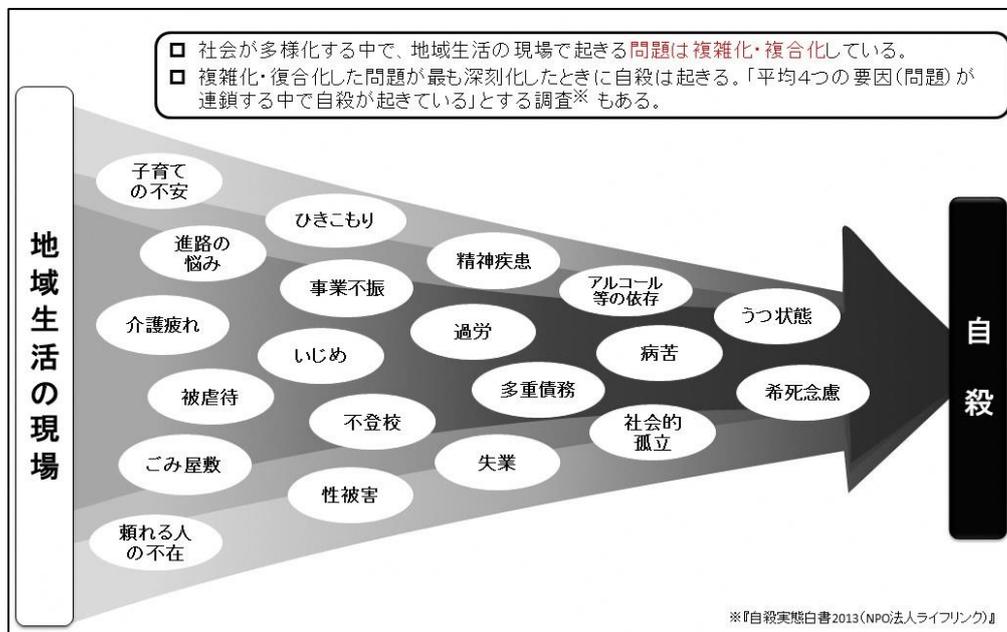
2 自殺の危機要因と自殺対策の課題

(1) 自殺の危機要因イメージ図（厚生労働省資料より）

「NPO 法人自殺対策支援センターライフリンク」が、自殺で亡くなった 523 人の一人ひとりを自殺に至る原因を調査・分析したところ、自殺で亡くなった人は、平均すると 4 つの要因を複合的に抱えていたことが分かりました。社会が多様化する中で、地域生活の現場で起きる問題は複雑化・複合化しており、その問題が最も深刻化したときに自殺は起こると言われています。

下図は危険要因が複合的に連鎖して自殺に至るまでの様子を表しています。

図 7 自殺の危機要因イメージ図（出典：厚生労働省資料）



(2) 本町における自殺対策の課題

「地域自殺実態プロファイル (2017)」によると、本町においても心身に不調をきたすなかで、精神的に追い詰められた結果、自殺に至っている傾向にあります。精神的に追い詰められることは、社会的な孤立を招くおそれがあり、一人で悩みを抱え込むリスクが高くなる可能性があります。

以上を踏まえ、危機に陥った場合、誰かに援助を求めることが適切であるということを普及する取組みが必要と言えます。また、悩みを一人で抱え込んでしまわないような対策や相談相手・支援者の育成等が不可欠と考えます。

【参考】地域自殺実態プロフィール（2017）について

本町及び和歌山県の現状は、自殺総合対策推進センターが作成した「地域自殺実態プロフィール（2017）」をもとに、地域特性と実態を示しました。なお、プロフィールデータは、次の3種類の資料を元に作成されたものです。

- ①人口動態統計：公表されている人口動態調査結果
- ②自殺統計：警察庁自殺統計原票データに基づき厚生労働省自殺対策推進室から公表されている「地域における自殺の基礎資料」
- ③特別集計：警察庁自殺統計原票データを自殺総合対策推進センターと厚生労働省自殺対策推進室で特別集計し作成したもの